

資料 3

平成 18 年度 12 月補正予算の概要

1 総括

引き続き厳しい財政状況にあることを踏まえ、国庫補助金等の特定財源を有効活用し、緊急かつ不可欠な事業に限定して補正予算を編成した。

2 補正予算の規模等

- ・一般会計 5 億 3, 137 万 8 千円
(補正後累計 1 兆 6, 838 億 9, 963 万 6 千円)
- ・特別会計(流域下水道事業) 繰越明許費の設定

3 内容

- 障害者自立支援法によるサービス体系への円滑な移行 7, 237 万 8 千円
・障害者施設が就労支援のために行う設備整備に要する経費の助成
- 土木施設災害復旧費 4 億 5, 900 万円
・10 月 5 日から 7 日の豪雨により被災した河川等の災害復旧
- 指定管理者制度導入施設の拡大 債務負担行為の設定
・名栗げんきプラザにおける 5 か年にわたる管理委託契約

4 財源 (一般会計)

- ・国庫支出金 3 億 7, 853 万 1 千円
- ・県債 1 億 5, 200 万円
- ・繰越金 84 万 7 千円